

平成30年6月7日

プラネット福祉用具アワード2018の投票結果が発表されました。
 甲乙つけがたく票が分散、4製品が二つ星！
 松永製作所が3回目の受賞を果たしました。

福祉用具プランナー研究ネットワーク（通称プラネット）は、第4回となる「プラネット福祉用具アワード2018」を実施し、会員の投票により決定した受賞製品を発表しました。

今年のアワードにノミネートされた製品は全部で15アイテム、制度改定の影響で新開発ではない製品のTAIS登録が増えたことから、今年の特選は「TAIS登録2年以内」という条件を外し、地方組織である地区会の世話人などから有望製品を募りました。今年も魅力的な製品が集まり、会員からは「今年の特選はハイレベル、選ぶのが難しい」の声も聞かれました。

投票は5月10日からの2週間でいきました。票が分散し各カテゴリーの上位は6製品、内訳は二つ星4製品、一つ星1製品となりました。

今回「マイチルトーミニ3D」で二つ星を獲得した株式会社松永製作所は、第1回のネクストコア、第2回のネクストコアくりに続いて3回目の受賞、常に新しいアイデアを製品に反映させている同社の姿勢が評価された形となりました。

一方、初めての受賞となったのは、ハイバックサポートという新機軸を打ち出した株式会社プラッツの「超低床介護用ベッドラフィオ」、従来品に改良を加えて設置の確実性とやすさが高く評価されたホクメイ株式会社の「ベスポジ e シリーズ」、移動用リフトのトレンドにさらに旋回性能やハンガー位置のずれを押さえる機能などを加えた株式会社いうらの「移動式リフトEL-570」の3製品。どれも付加した機能が選定や導入の現場で役立つと評価を受けました。

今まで設置をあきらめていた坂道でも対応を可能とした可搬スロープ「段ない・ス」で受賞した株式会社シコク、団塊の世代の男性ニーズに照準を合わせた「ミケーレWAG01」で受賞した株式会社幸和製作所は、ともに2回目の受賞です。

今年も、受賞製品とともに、会員からたくさんの方のコメントが寄せられ、プラネットの目的とする会員相互の研鑽につながっています。

1. 受賞製品

三つ星

○該当なし

二つ星

○超低床介護用ベッドラフィオ（ポジショニングベッドシリーズ）
 （株式会社プラッツ 革新性×支援力）



●ベッドギャッチアップの際に、ハイバック機能が呼吸や嚥下がしやすい姿勢保持を作り出し、ベッド上で食事等摂取される高齢者に多くみられる誤嚥なども予防でき、安楽な呼吸とポジショニングを形成できる支援力の高い商品と考える。（理学療法）

●ハイバックサポート機能、ベッドの膝位置調整機能、超低床や、背上げの際の圧迫を軽減する機能等、多機能なため、利用者の体調の変化にも柔軟に対応できる。（作業療法）



二つ星



○マイチルトーミニ3D

(株式会社松永製作所 普及力×支援力)

●日本車ではなかった3Dヘッドレストの構造により、調整がやすくニーズが高い。日本家屋の狭い廊下等の移動も検討した横移動設計が素晴らしい。(福祉用具貸与)



●マイチルトコンパクト3Dの背張りの横の調整のしやすさに加え、前折れのオアシスの良さも加わり、更にフィットングしやすくなったため(福祉用具貸与)

二つ星



○段ないスF K

(株式会社シコク 革新性×支援力)

●よりコンパクトになり、狭い間口に対応出来ること、坂道など出入り場所地面に傾斜がある環境でも安定した設置が可能で幅広い対応が可能のため支援力が見込める。(福祉用具貸与)



●斜面での車いすスロープの利用についてのアイデアを自分自身でも温めていたが素晴らしい製品となって現れたこと。以外と都内は坂が多いので○。(建築関係)

二つ星



○ベスポジ-e シリーズ

(ホクメイ株式会社 革新性×普及力)

●他メーカーの同様製品に比べ、天井や床を傷めるリスクが少なく、ほとんどの家屋で利用が望める。新製品になったことで更に利用可能な家屋の幅が広がり、オプション手すりも豊富な点。(福祉用具貸与)



●設置する相談員の気持ちの配慮の出来た、張り調整の見える化、支柱が落ちてこない設計等、しようしやすくなった事に感動した。(福祉用具貸与)

一つ星



○ミケーレWAG01

(株式会社幸和製作所 普及力)

●福祉用具にデザイン性を取り入れることで、いわゆる高齢者が使っているというイメージを覆し、福祉用具を使うことがおしゃれの1つに。またデザインだけでなく、機能の面でもこだわりを感じた。(福祉用具貸与)



●年寄り臭いところがなく男性がお洒落に使える歩行車だと思う。大きさの割に軽量で持ち運びも楽に行えたことにびっくりした。(理学療法)

一つ星



○移動式リフトE L-570

(株式会社いうら 特別賞～総得票数で選定)



●色々なリフトを使ったことがあるが、工夫点が多く、安価で使いやすい。利用者の着座姿勢も作りやすい。狭い多床室でも無理なく使える。(作業療法)

●従来品よりも昇降角度が少なく、リフト時間が短縮されている。価格も手ごろで導入しやすいと思われる。取り回しも楽にでき、従来の高機能リフトのように重量感が無く、とりつきやすい。(福祉用具貸与)

2. 趣旨・目的

国内外の製造者を問わず、日本国内で発表される福祉用具の中から優秀であると支持を集める製品を選定し、「プラネット福祉用具アワード」の賞を与えることにより、その開発・製造事業者を称え、一層の性能・品質・安全の向上を促すと共に、それをもって家族やケアスタッフ等介護者を含めた利用者の仕事や生活の質の向上に寄与します。また、福祉用具プランナー研究ネットワーク会員が、より深く福祉用具の性能・品質・安全についての知識を探究し、相互の意見に触れる機会となることを目的とします。

3. 賞の決定と種類

候補製品（ノミネート）の中から、プラネット個人会員（正会員・準会員）の投票により、次の3つの基準により優れた製品を選定します。基準ごとに上位3製品を選び、ひとつの基準について星マークをひとつ付与することにより、「一つ星」から「三つ星」の賞となります。

- (1) 革新性～製品化された技術やアイデアが革新的で評価できる
- (2) 普及力～価格やデザイン、サイズなどが秀でており、普及力が大である（見込まれる）
- (3) 支援力～現場での課題を解決できる力が大である（期待できる）

※各カテゴリーでは上位とはならないものの、ほかの受賞製品よりも総得票では勝っているなど、一定の評価を得た製品については、「特別賞」として表彰する。

4. 福祉用具プランナー研究ネットワークについて

福祉用具および、その適合等関連知識と技術を公益財団法人テクノエイド協会が認定する「福祉用具プランナー」資格取得者（約14,000人）を中心として、平成26年に発足した任意団体です。現在の会員数は全国に約500名、知識や技術の共有を通してさらなる資質向上を目指すための研究と相互研鑽を行なうことを趣旨として、各地でセミナーを開催するなどの活動をしています。

【公式ホームページ：<http://fukushiyougu-plannet.com/>】

本発表のお問い合わせ先

福祉用具プランナー研究ネットワーク 事務局（公益財団法人テクノエイド協会調査監）

住所 東京都新宿区神楽河岸1番1号 セントラルプラザ4階

メールアドレス plannet@techno-aids.or.jp

TEL 03-3266-6884 FAX 03-3266-6885